

令和6年度 豊田市居住支援協議会事業報告

豊田市居住支援協議会（以下「協議会」という。）では、豊田市における福祉の向上と豊かで住みやすい地域づくりに寄与することを目的として、住宅確保要配慮者に対する情報提供支援等を行うため、構成員間の連携を図り対応することができる体制の構築を図り、以下の事業を実施した。

1 会の開催

(1) 総会

前年度事業報告及び当該年度事業計画承認のため、定期総会（以下「総会」という。）を令和6年5月31日に開催した。

(2) 調整会議

豊田市における居住支援の課題整理及び次年度事業に関する協議のため、調整会議を令和6年11月26日（書面）及び令和7年3月4日（書面）に開催した。

(3) 部会

「高齢者の安否確認」に関する部会を以下のとおり協議した。

	内 容
第1回	・高齢者の安否確認についての問題意識や課題に感じていること等を共有、意見交換
第2回	・住宅管理会社の掲示について ・緊急時対応に関する契約書について
第3回	・住宅管理会社の連絡先の把握について ・緊急時対応に関する住宅賃貸借契約書について ・部会の今後について

なお、第3回で当部会を解散した。

2 研修会及び意見交換会

令和7年3月12日に研修会及び意見交換会を開催した。（参加者28名）

研修会	(1) 市営住宅の入居要件について 講師：愛知県住宅供給公社 豊田市営住宅管理事務所 所長代理 青山 公亮 様 (2) 大徳塾の概要について 講師：更生保護法人徳永会大徳塾 施設長 新實 明 様 (3) 精神障がいに対応した地域包括ケアシステムの取組について 講師：豊田市役所保健部保健支援課 主査 大野 弘美 様
-----	---

意見交換会	事例について考える行政と居住支援法人の連携 ※3つの事例について意見交換
-------	---

3 市民に対する周知

居住支援について市民に周知するため、豊田市ホームページの下記ページを引き続き掲載した。

ページ名	内 容	掲 載 日
豊田市居住支援協議会	協議会の会則・構成員・総会議事録等の掲載	令和6年6月24日